

コシヒカリは5月15日を中心とした田植えで高温登熟回避を！！

代かき

～ほ場全体が均平になるように、ゆっくり丁寧に！～

- 代かき時は、水を少なめにして、稲わらの埋没とほ場の均平に努めましょう。
- 代かき時には水尻を止め、濁り水を流さないようにしましょう。
- 代かきから田植えまでは4日以内を目安に、期間は空けすぎないようにしましょう。

基肥量の施肥基準

～基準量を参考に、過剰施肥を避けましょう！～ 営農記録ノートP12、13参照

てんたかく (5月5日頃植え)

(10a 当り)

土壌区分	側条基肥 一発施肥体系		側条分施 体系		全層施肥 体系※	
砂壤土		40kg		32kg		28kg
沖積壤土	エコ早生 専用	40kg	LP555- 1号	28kg	基肥 555	24kg
洪積壤土		35kg		28kg		24kg
粘質土		30kg		24kg		20kg

てんこもり (5月10日頃植え)

(10a 当り)

土壌区分	側条基肥 一発施肥体系		側条分施 体系		全層施肥 体系※	
		45kg		36kg		32kg
LPss 晩生専用	LP555- 1号	45kg	LP555- 1号	32kg	基肥 555	28kg
		40kg		32kg		28kg
		35kg		28kg		24kg

コシヒカリ (5月15日頃植え)

(10a 当り)

土壌区分	側条基肥 一発施肥体系		側条分施 体系		全層施肥 体系※	
砂壤土	Jコート	35kg		22kg		20kg
沖積壤土	コシカ1号	30kg	LP555- 1号	18kg	基肥 555	16kg
洪積壤土	Jコート	25kg		18kg		16kg
粘質土	コシカ2号	20kg		13kg		12kg

富富富 (5月15日頃植え)

(10a 当り)

土壌区分	側条基肥 一発施肥体系		側条分施 体系		全層施肥 体系※	
		28kg		18kg		16kg
富富富 専用	LP555- 1号	24kg	LP555- 1号	14kg	基肥 555	13kg
		20kg		14kg		13kg
		16kg		10kg		10kg

※全層施肥体系の場合は、田植後7日以内に早期追肥として基肥555を施用しましょう。

田植え

～ほ場で植付本数と深さ、肥料の落下量を必ず確認！～ 営農記録ノートP22参照

- 田植前に植付爪のすり減りやゆがみをチェックし、必要な場合は交換しましょう。
- 田植時は、栽植密度を70株/坪とし、植付本数3～4本/株、植付深さ3cm程度となるように調整しましょう。
- [富富富]は、草丈が短いため深植えを避け、水没しないように移植しましょう。

苗箱施薬剤

～苗箱施薬剤は50g/箱、密苗は1kg/10a(50～100g/箱)を散布！～

- 育苗ハウスで野菜等を作付けする場合、苗箱施薬剤は、必ず育苗ハウスから出した後に散布しましょう。

薬剤名	散布量	散布時期	適用病害虫名
ブーンレパード 箱粒剤	50g/箱 (1kgで20箱散布)	播種時(覆土前)から 移植当日	いもち病、紋枯病、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ ニカメイチュウ
スタウトアレス モンガレス箱粒剤	50g/箱 (1kgで20箱散布)	播種時(覆土前)から 移植当日	いもち病、紋枯病、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ、 ニカメイチュウ、イナゴ類 (ニカメイチュウが多い圃場で推奨)

田植後の水管理

～活着後、浅水管理の徹底で初期分けつの確保！～

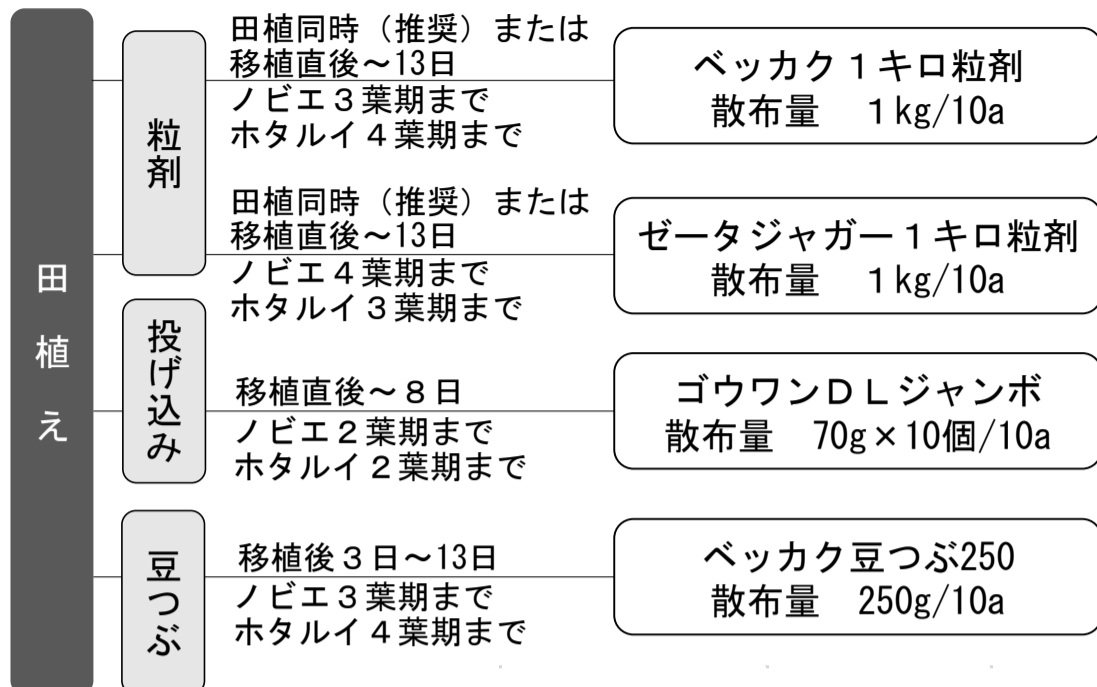
- 田植直後から3～4日間は、苗が水没しない程度の深水管理(4～5cm)とし、植傷みを防ぎましょう。
- 活着後は、水深3cm程度の浅水管理で田水温を高め、初期分けつの発生を促しましょう。
- 藻が発生している圃場では、軽めの田干しを行いましょう。

除草剤散布

～適期散布と水管理の徹底！～

営農記録ノート P23 参照

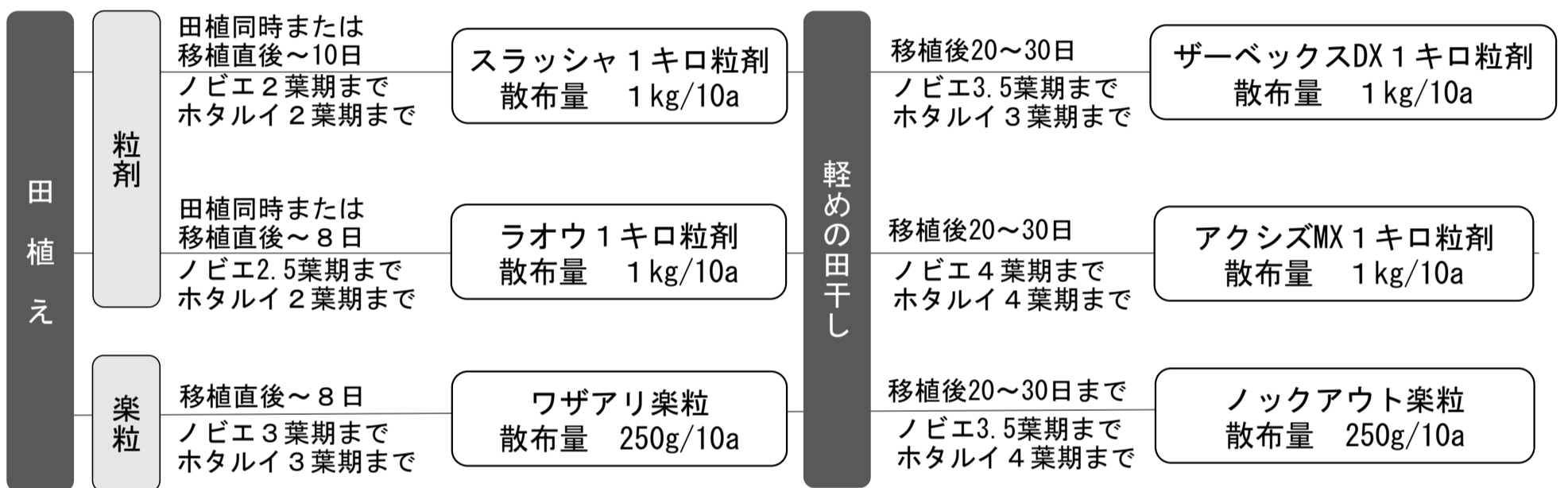
(1) 一発処理型 (雑草が少ないほ場)



<除草剤使用上の注意>

- ・好天時は雑草の生育が早くなります。除草剤は、遅れずに散布しましょう。
- ・田植同時で散布する場合、田植後は速やかにゆっくりと入水しましょう。
- ・5cm程度の水深で除草剤を散布し、散布後5日間は湛水状態 (水深3～5cm) を保ちましょう。
- ・散布後7日間は落水やかけ流しをしないでください。

(2) 体系処理型 (雑草が多いほ場)



直播 (鉄コ) 管理情報 (播種)

営農記録ノート P10、11 参照

ほ場準備

- (1) 漏生籾による異品種の混入を防ぐため、前年と同一品種で直播栽培を行いましょ。
- (2) 播種時の田面の硬さは、種子が田面に張り付き、施肥溝が埋まらない程度 (移植に比べやや締まった状態) にしましょう。

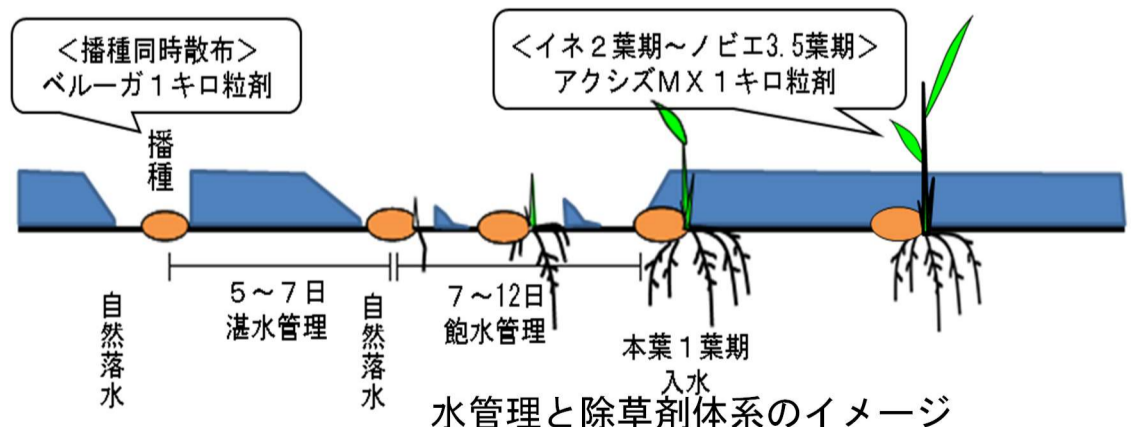
播種作業のポイント

- (1) 播種量は10a当り乾籾で2.5～3.0kgで、苗立数は40～60本/m² (1m当たり12～18本) を目標とします。
- (2) 作業中は種子や肥料が落ちているか確認し、播種後は種籾等が流されないよう、ゆっくり入水しましょう。
- (3) 播種後5～7日は水深5cm程度の湛水管理を行いましょ。
- (4) 除草剤は、使用方法と使用時期・回数を厳守しましょ。散布後5日間は湛水状態を維持し、散布後7日間は落水しないで下さい。

<基肥量の目安 (コシヒカリ)>

土壌区分		肥料名	施肥量 (10a 当り)
沖積	砂壤土	鉄コート直播 コシヒカリ専用	30kg
	壤土		30kg
	粘質土		20kg

※ほ場の地力に応じて基肥量を調節しましょ



水管理と除草剤体系のイメージ

○ご不明な点は JA 高岡担当営農指導員 または 高岡農林振興センター 高岡班 (26-8477) までお尋ねください。